

沼田市長選

星野氏



無投票当選

無投票で当選を決め、支持者とともに万歳をして喜ぶ星野氏

任期満了に伴う沼田市長選は十四日告示された。同日午後五時までに立候補を届け出たのは、無所属の新人で沼田市区選出の前県議、星野已喜雄氏(五二)と上原町二だけ。同氏が無投票で初当選を果たした。

星野氏は現職の西田治司市長(七一)が一月五日の後援会で引退を明らかにしたことなどを受け、三月二十四日に正式に出馬を表明していた。新人の無投票当選は、沼田市誕生時の初代市長選(一九五四年)以来で、二人目となった。

星野氏は選挙事務所前で開かれた祝賀会で、約三百人の支持者を前に「遊説先で当選を聞き、背筋が寒くなるほどの責任の重さを痛感した。市街地の活性化や農村地域の振興などに果敢に挑んでいきたい」と決意を語った。